



## 今月号のテーマ

## 「学びを止めないICT」×「働き方改革のICT」

導入当初は生徒の学びを止めないことのみを目的としていたICTを働き方改革のツールとしても活用してみましょう！

事例集のページはこちら↓



### 課題の整理

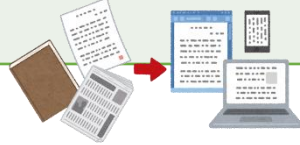
・ICTに苦手意識をもつ教職員も多く、足並みが揃わない。  
 ≪参考≫ 岐阜県岐阜市立岐阜中央中学校

### 対応

- ① **とにかくやってみる**  
 (うまくいかなければ元に戻せばいい)
- ② 共有ファイルやペーパーレスなどの**ルール作り**
- ③ ICT化の**目的**を全職員で共有

※まずは校務のICT化から始めてみる

やってみよう!

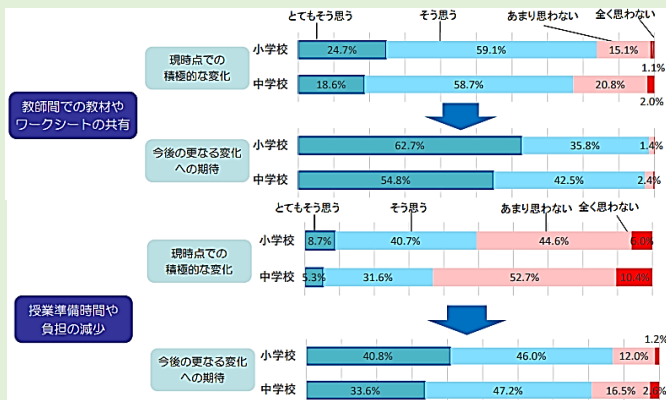


### 成果とねらい

- ①子どもたちと向き合う時間の捻出
- ②教職員間の情報共有（業務の引継を含む）

## GIGAスクール構想の現状について～働き方改革への寄与～

(於 令和5年5月16日第1回デジタル学習基盤特別委員会、文部科学省資料より)

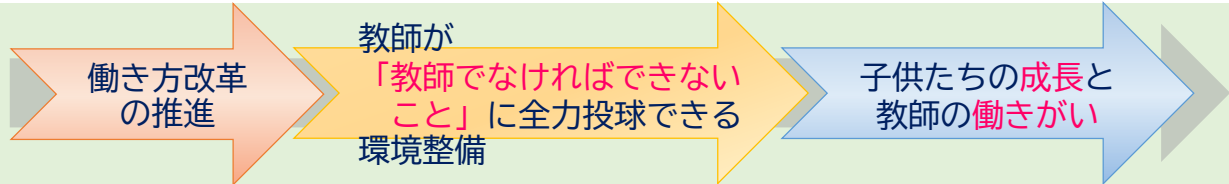


### 校長の成果・課題認識

・「**教師間での教材やワークシートの共有**」について現時点で積極的な変化を感じている

・今後に**更なる変化への期待**を感じている校長は8割以上にのぼる

※文部科学省調べ(令和4年8月時点) 全国の公立小・中学校長 28,034人を対象に調査



## ICTを活用した事例



### 事例①

月行事、週行事、直近の予定連絡は**クラウド**上でリアルタイム共有

**Before** 情報共有はプリント(手書きや印刷等)で行われており、緊急性や重要性の高い情報も職員室のホワイトボードを使って共有されていたため、**見逃しも多かった。**

**After** 教師はどこでも最新情報を確認 ← **クラウドのメリット**  
 教師の手元の端末や**大型モニター**に掲示することで、効果大!  
 ファイル共有と個々がそれを確認する**習慣化**の促進に繋がった。

大規模校や繁忙期は、**情報の共有・周知に課題**  
 → **情報をクラウド上で共有**  
 (日頃の全体・学年・教科間連絡事項や会議録など)  
 ★ **時間と空間に制約がない「ICTを活用した」工夫を!**



### 事例②

学年間の**連絡共有**は、Teams等のチャットが有効



### 事例③

スケジューラーで、業務の**「見える化」!**  
 見通しをもった1日に

## 子供も先生も、笑顔で過ごせる学校に

最終目標は、業務効率の改善ではないと思っています。今までのやり方を見直すことでシフトチェンジを図り、教師自身に時間ができると、**より豊かな教育を行える**ようになることにあると思います。ICTの活用推進にあたっては、まずは私がやってみて、**「あ、いいな」と思うものはぜひ教師にも広げていきたい**と思っています。

(引用元 福岡県久留米市立篠山小学校 檜橋潤子校長先生より)

## ルールの体系化から始めた働き方改革

正直、タブレットを使うことがもともと得意というわけではありませんでした。ただ、まず自分がいろいろな機能を使って試してみようということを中心にしてきました。自分で使ってみて便利な機能は、ICT通信を発行したり先生方に研修をするなどして、共有するようにしています。**教師同士でアイデアを出しながらタブレットをうまく活用**し、これからも働き方改革を積極的に進めていきたいと思っています。

(引用元 岐阜県岐阜市立岐阜中央中学校 寺澤浩平先生より)

